

布佐中学校だより

1月号



我孫子市立布佐中学校 令和4年1月11日発行

我孫子市布佐 1301 ☎04-7189-2426 fax04-7189-2421



学校教育目標 「自ら学び、共によりよく生きる生徒の育成」

○18歳成人に向けて

新しい年が始まりました。大晦日と元旦で、目に見えて何かが大きく変わるといわけではありませんが、心の持ちようが変わるのは不思議なものです。毎年のことながら、節目というのは大事だなと思います。



1月6日には、久しぶりに雪が降り、今年は雪景色の中で3学期を迎えました。大人たちは通勤の心配ばかりしていましたが、小学生はたくさん降った雪に、わくわくした様子で「さっき転んじゃった。」と言いながらも、とても楽しそうに登校していました。積もった雪を見て純粋に喜ぶ子ども達を見ていると、自分が子どもだった頃の気持ちを思い出し、自然と笑顔になりました。

始業式では、この4月より「18歳以上が成人になる」ことについて、話をしました。世界的には18歳で成人とするのが主流となっており、約140年ぶりに日本における成年の定義が見直されることになりました。すでに選挙権年齢は18歳に引き下げられていましたが、中学生にとって成人になるのは、まだ先のことのように考えていたと思います。しかし、4月生まれの3年生は中学校卒業後すぐに16歳になります。ということは、約2年数か月後には18歳になり、成人になるということです。生徒たちには、成人になって変わることの一例をあげながら「成人になるのは遠い未来の話ではないので、日頃から自分で考え判断する力をつけていかななくてはならない。」と話しました。

では、成人になると何が変わるのでしょうか。成人になると保護者の同意を得なくても、自分の意思で様々な契約ができるようになります。例えば、携帯電話の契約やクレジットカードをつくる、一人暮らしをするための部屋を借りる、高額な商品を購入したとときにローンを組むなど、保護者の同意がなくても自分一人ですることができるようになります。ちなみに飲酒や喫煙のように健康面への影響があるものや、競馬のような公営競技に関する年齢制限は今までどおり20歳のままです。現在は、18・19歳であれば保護者の同意がない契約に対して「未成年者取消権」が適用されますが、これからは適用外になります。18歳で成人になるということは、自分一人ですることが増える反面、責任も自分で負うことになるのです。生徒たちには「18歳成人についてこれから報道されることが多くなっ

てくるので、自分事としてとらえるようにしてほしい。」と話しました。

成人年齢が18歳に引き下げられることで、今まで以上に自分で考え判断する力を身に付けることが大事になってきます。中学生だけでなく、周りの大人も意識改革が必要だと思います。18歳で自立した大人になれるように、学校・家庭・地域で子ども達を育てていきたいと思っています。



(校長 戸塚美由紀)

○文化活動発表集会

例年12月の土曜日に、文化活動発表会を開催していましたが、今年度は布佐タイムの授業が少なくなってしまう発表するところまで形にできないこともあり、中止としました。文化活動発表会では布佐タイムの発表の他、吹奏楽部や英語スピーチの発表、広島派遣中学生の報告、授業で作った作品や美術部の作品の展示等を行っていました。

文化活動発表会は、授業や部活動の日頃の成果の発表の場であると同時に、生徒会役員が1・2年生にバトンタッチされてから初めて行う、大事な行事でもあります。今年度は、英語スピーチの発表と広島派遣中学生の報告を、文化活動発表集会として2学期終業式の前に時間をとって実施することにしました。

英語スピーチでは、1年生の平川礼奈さん、2年生の片倉桜彩さん、3年生の藤川幹太さんが発表しました。3人は9月に実施された葛南地区英語発表会に、学校代表として出場しました。9月は緊急事態宣言中ということもあり会場に集まらず、スピーチを録画しての審査となりました。夏休み中も練習して頑張った成果を、全校の前で発表しました。3人とも堂々とした発表でした。

広島派遣中学生の報告は、2年生の濱井賢治さんと佐藤夢姫さんの2人が行いました。2人は8月に我孫子市の代表として市内5校の生徒たちと広島に行きました。帰ってきてからは8月に行われた我孫子市の「平和祈念式典」や12月に行われた「平和の集い」、小学校で実施されている「広島・長崎派遣中学生リレー講座」に参加し活動をしています。集会では、広島に行って学んできたことや感じたことを、クイズを交えながらわかりやすく報告しました。そして最後には、それぞれ自分の言葉で平和への思いを語りました。



<広島派遣中学生の報告>



<クイズの答えを相談する生徒たち>



<新生徒会役員として行う、初めての行事運営>



○2年生職業人講話

12月10日（金）に、2年生の授業で職業人講話を実施しました。例年2年生は地域の企業等にご協力をいただいて、就職体験（職場体験学習）を実施しますが、今はコロナ禍で就職体験ができないため、講師の方々に来校していただき講話というかたちをとりました。

講座は、幼稚園教諭・自衛官・スポーツ選手・警察官・漫画家・保険関係の6つです。1講座50分で実施し、生徒たちは1人で2講座の話を聞きました。講師の方には仕事内容や資格が必要かどうか、その職業に就くまでの進路や中学生のうちから準備しておいたほうが良いことについて、説明をしてもらいました。また、仕事をしていてよかったことや大変だったことなど、具体的なエピソードも交え話をしていただきました。

生徒たちも自分が選んだ職業について話を聞くので、真剣な表情で話を聞いていました。講座を決定するにあたっては校内ハローワークを実施して、どうしてその職業の話を聞きたいのか面接をするので、なんとなく講座を選んだり友達と一緒にいいから選んだりすると、なかなか講座を決められないようになっています。

事前にそれぞれの職業について調べ学習もしていましたが、実際に仕事をしている人に話を聞くことで、本やインターネットでは分からなかったことを知ることができました。最後には質問をして、講師の方に答えてもらいました。働くということについて、考える良い機会となりました。

【職業人講話の様子】



【事前の準備】



＜布佐中学校ハローワークとして求人票が掲示されます＞

＜事前の調べ学習＞

◇生徒の活躍◇

* 千葉県吹奏楽連盟表彰状 大坪 咲月さん

* 葛南地区中学校新人体育大会 陸上競技の部

- ・ 男子共通800m 第1位 2分15秒82 石井琉之介さん
第4位 2分22秒58 直井 蓮さん
- ・ 男子共通1500m 第1位 4分42秒18 石井琉之介さん
- ・ 男子1年1500m 第2位 4分55秒14 直井 蓮さん
- ・ 男子共通走幅跳 第6位 5m07 関谷 星輝さん



○1月・2月の主な行事予定

1月					
7	金	始業式 完全下校12:00	19	水	ノー活動デー 完全下校15:15
10	月	成人の日	20	木	葛南新人駅伝大会
11	火	3年生実力テスト	24	月	完全下校17:00
12	水	低線量X線撮影(2次検査)	26	水	ノー活動デー 完全下校15:15
		ノー活動デー 完全下校15:15	27	木	3年定期テスト(理・数・国) 小中一貫の日・6年生登校
13	木	委員会 I			
14	金	英語検定 漢字検定	28	金	3年定期テスト(英・社・技家)
17	月	1年生出前授業	31	月	新入生保護者会
18	火	委員会 II			
2月					
2	水	ノー活動デー 完全下校15:15	17	木	1・2年生定期テスト(理・数・国) 完全下校12:30 ※給食なし 千葉県公立高校志願変更(~18日)
3	木	2年生校外学習(~5日)			
7	月	2年生代休 完全下校17:15			
8	火	委員会 I	18	金	1・2年生定期テスト(英・社・技家) 完全下校12:25 ※給食なし 部活動再登校
9	水	千葉県公立高校出願(~14日) ノー活動デー 完全下校15:15			
11	金	建国記念の日	21	月	委員会 II 完全下校17:30
14	月	部活動停止期間(~18日朝)	23	水	天皇誕生日
16	水	ノー活動デー	24	木	千葉県公立高校入試(~25日)